

## 団体の概要書

団体名	(ふりがな) とくていひえいりかつどうほうじん どうぶつあいごしゃかいかすいしんきょうかい 特定非営利活動法人 動物愛護社会化推進協会		
主たる事務所の所在地	〒537-0025 大阪府大阪市東成区中道 3-8-11 NKビル2階		
代表者氏名	(ふりがな) しょうだ よういち 正田 陽一	構成員数	正会員 24人 フレンド会員 104人
設立(活動開始)年月	平成19年 8月	NPO法人 認証年月	平成19年 8月
主な活動地域	大阪市を中心として、日本全国		
ホームページの有無	① (URL <a href="http://www.happ.or.jp">http://www.happ.or.jp</a> ) / 無		
団体の設立経緯	<p>今日、我が国においては、心ないペットの飼い主やそれに関わる人々によって捨て犬、捨て猫や近隣とのトラブルなど様々な社会問題が日々生じており、「ヒトと動物に関する調和のとれた社会づくり」が大きな課題となっています。この問題に関して、「ヒトと動物・自然との調和のとれた社会づくり」を具体化していくために、犬や猫との生活についての正しい知識を社会に広め、深めていくことが必要であると考え人々が集って、この法人を結成しました。</p> <p>上記の目的のために、本法人は良い飼い主、つまり犬や猫のことを正しく理解し、適正な飼養ができる飼い主であるための情報を提供し、その教育に協力することによって、将来にわたる人と犬、猫との共生社会づくりを推進していきます。</p> <p>また、地方行政機関と協力して、ペット業界、住宅、環境、旅行界にも、この方向での情報を発信していきます。</p>		
これまでの主な活動実績	<p>2008年1月 動物愛護に関する無料シンポジウム開催(来場者 約50名)</p> <p>3月 第1回 犬の飼い主検定実施(受検者 1,901名)</p> <p>4月 第1回 無料シンポジウム「子犬との出会い」(来場者 約80名)</p> <p>9月～11月 第2回 犬の飼い主検定試験実施(受検者 955名)</p> <p>10月 第2回 無料シンポジウム「子犬を迎えたら」(来場者 約100名)</p>		
事業年度	4月 1日 から 3月 31日		
活動分野	※下表「活動分野別リスト」の番号をご記入ください。 2、4、5		

## 【活動分野別リスト】

- |                   |              |                  |
|-------------------|--------------|------------------|
| 1 保健・医療・福祉の増進     | 7 地域安全       | 13 科学技術振興        |
| 2 社会教育の推進         | 8 人権擁護・平和の推進 | 14 経済活動活性化       |
| 3 まちづくりの推進        | 9 国際協力       | 15 職業能力開発・雇用機会拡充 |
| 4 学術・文化・芸術・スポーツ振興 | 10 男女共同参画    | 16 消費者保護         |
| 5 環境保全            | 11 子どもの健全育成  | 17 市民活動支援        |
| 6 災害救助            | 12 情報化社会     |                  |

<p>貴団体の活動において、NPOならではの特性を活かしている点</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 理事に関連分野の有識者および専門家を有することで、幅広いネットワークを有し、動物の適正飼養の啓発活動をスムーズに行うことができる。</li> <li>2. 関連分野の研究者、行政担当者等をパネリストに招き、年に2回の無料シンポジウムの開催している</li> <li>3. 動物の飼い主や従事者に対して、適正飼養のあり方を学んでもらうための安価な検定試験を全国規模で実施している。</li> <li>4. 会報誌を通して動物の適正飼養への呼びかけ。</li> </ol> <p>その他、大阪動物愛護フェスティバルの参加など、市民への啓発活動を積極的に行っている。</p>
<p>貴団体の活動を多くの市民に周知するためにやっていること</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ホームページを開設し、協会の活動について紹介</li> <li>2. 会報誌「HAPP NEWS」の発行（年4回）</li> <li>3. 動物愛護社会化検定 基礎級（犬の飼い主検定）を全国規模で実施</li> <li>4. 動物愛護フェスティバル（大阪）へ参加し、適正飼養の啓発活動</li> </ol>
<p>貴団体の活動における現在の課題</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 市民への周知のための機会を増加すること。</li> <li>2. 動物愛護社会化検定 基礎級（犬の飼い主検定）を通じて、適正飼養を市民に根付かせること。</li> <li>3. 動物愛護推進員の活動を市民に知ってもらうことで、ボランティアの意識や適正飼養の必要性に気づいてもらう。</li> </ol>
<p>貴団体の活動の将来展望</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 環境省、大阪市が推奨する「動物愛護と適正飼養」の活動に協力する。</li> <li>2. 良い飼い主になってもらうための、無料シンポジウムを大阪を中心にして、さらに開催していく。</li> <li>3. 動物愛護推進員の活動を市民に知ってもらい、情報交換をする機会を作る。</li> </ol>
<p>当基金に登録を希望する理由</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 活動を広げていく土での資金不足</li> </ol>
<p>貴団体が当基金をPRするためにできること</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ホームページや会報誌での紹介</li> <li>2. シンポジウム等開催の際、チラシ等での紹介</li> </ol>
<p>市民に対するPR</p>	<p>当協会では不幸な犬や猫を増やさないためにも、正しい知識と責任を持った飼い主を増やすことが大切だと考え、人にも動物にも迷惑をかけない飼い方・動物愛護に関する啓発活動を行っています。</p>
<p>確認事項</p>	<p>この申請書に記載する事項に間違いありません。</p> <p>代表者氏名 正田 陽一</p> <p>(氏名自署の場合は印不要)</p>